

知って備える 防災メモ

第80回



大雨による土砂災害から身を守る

日本では、毎年初夏から秋にかけて、台風や前線の影響により降水量が増加し、数多くの土砂災害が発生しています。がけ崩れや土石流、地すべりなどによって多くの人命や財産を一瞬にして奪う『土砂災害』。自らの命を守るために、どのようなことが重要か確認しておくことが大切です。

日頃から備えておきましょう

年間平均降水量が1千800ミリを超えている登別市は、道内の他市町村と比較しても、雨が多い地域です。

土砂災害から身を守るために、危険性をいち早く把握するための手段をあらかじめ確認しておきましょう。

○気象情報に注意し、早めの避難を

雨が長く降り続いたり、激しく降っているときなどは、テレビやラジオ、気象庁のウェブサイトなどで最新の気象情報を確認してください。

土砂災害警戒情報などが発表された場合、市は土砂災害の恐れのある地域に対して、『5段階の『警戒レベル』』で、とるべき行動をお知らせします。

いざというときに、速やかに避難行動をとれるよう、警戒レベルなどを家族で確認しておくことが大切です。

◎警戒レベルに応じた避難行動など

警戒レベル	避難行動など	防災気象情報など
5	命を守るための最善の行動をとってください	すでに災害が発生
4	災害が発生する恐れが極めて高い状況です。速やかに避難してください	土砂災害警戒情報、はん濫危険情報など
3	避難の準備を整え、避難に時間を要する方は避難を開始してください	大雨警報（土砂災害）、はん濫警戒情報など
2	避難に備え、避難行動を確認してください	大雨注意報、はん濫注意情報など
1	気象情報をこまめに確認し、災害への心構えを高めましょう	早期注意情報（警報級の可能性）など

▼問い合わせ
総務グループ (☎**85** 1 1 3 0)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

登別アカシアクラブ

市が主催した『健康スポーツ教室』で、バドミントンを受講した方たちによって結成された『登別アカシアクラブ』は、今年で42年目を迎えたバドミントンサークルです。

現在のメンバーは、30代から70代までの男女25人。毎週月・木曜日の10時から15時まで、総合体育館で活動しています。

「バドミントンは、対戦相手との駆け引きが重要な競技でもあるので、打ち方や戦術をメンバー同士でアドバイスし合って上達を目指しています」と話すのは、クラブ創設者であり、現在は代表を務める岸谷敏子（きみや としこ）さん。いつも軽くウォーミングアップをした後、試合形式の練習を重ね



バドミントンで、楽しく良い汗をかきませんか

6月に入会したという厚谷道代（あやみちよ）さんは「入会していた友人に勧められて、私も入会を決めました。和気あいあいとした雰囲気です。楽しく活動でき、メンバーとともに昼食を食べながら交流するのも楽しみの一つです」と笑顔を見せます。

初心者・未経験者も大歓迎の『登別アカシアクラブ』。活動に興味のある方は代表の岸谷さん (☎090-11381-9592) まで。



▲ダブルスを組んで軽快な打ち合いを見せるメンバー